

あたたかく見守りましょう

こども扱いは禁物

一人前として尊重されることに敏感です。

親子のコミュニケーションを大切に

困ったことが相談しやすくなります。

干渉しすぎない

自分の世界や興味を広げていく時期です。

いつも客観的に

子育ては密着しすぎても手を離しすぎてもいけないものです。家族以外の人に相談するのも良いことです。

やってはいけないことには厳しく接する

「理解してあげる」とことと「放任」とは違います。他人の心や体を傷をつけるような行為には厳しく接する必要があります。

こんな伝え方がいいかも…

「とっても助かったよ」

協力・貢献に注目した伝え方は、こどもを勇気づけます。

「あなたはどうか考える？」

こどもの意見を聞いてみましょう。

「私はこう考えるよ。」

自分の体験を交えて伝えましょう。

「よくやっていたのに残念だったね」

うまくいかなかったことも上手に受け止めてあげましょう。

